

パタゴニアの大自然 2大山群展望ハイキング 12日間

パタゴニアを代表するパイネ山群とフィッツロイ山群の2大山群で厳選のハイキングを楽しみます。ペリト・モレノ氷河のクルーズやパンパと呼ばれる大平原を専用車で走り、その向こうに連なる岩峰群の壮大な景観など見所満載です。氷雪を抱く岩峰、雄大で活発に動く氷河、地平線まで伸びる広大な大平原などパタブニアの土地の息吹を成じるまです。

パタゴニアの大地の息吹を感じる旅です。						
発着地 東京	歩行時間	&	2002	宿泊施設		
出発日~帰国日	旅行代金		出発日~!	帰国日	旅行代金	
1 /19例~ 1 /30金	¥1,488,000		3 /15(日)~ 3 /26休		¥1,488,000	

- ●燃油サーチャージ (2025年10月20日現在:目安約98,000円~116,000円) が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ●米国ESTA (=電子渡航認証システム、実費40USドル+申請料金4,400円、2025年 10月20日現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ●ツアーリーダー(添乗員):東京から東京まで同行します。
- ●最少催行人数:6人 ●食事:朝8回、昼7回、夕7回
- ●利用予定ホテル:Bクラス以上。パイネ国立公園/ペオエホテル ロス・グラシアレス 国立公園/ディスティーノサー エル・カラファテ/エクセレーナ
- ●一人部屋利用追加料金:¥102,000(テント泊を含む)
- ●利用予定航空会社:アメリカン航空、ユナイテッド航空、デルタ航空、ラタム航空、日本航空、全日空、エアカナダ、ターキッシュエアラインズ、ルフトハンザ、カタール航空、エミレーツ航空

※トレッキング:現地ガイドが同行。

- ※テント泊での寝袋は清潔で暖かい寝袋(シェラフ)を現地にて用意しております。
- ※トレッキング中の宿泊地や設備は、現地事情により変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

パタゴニアの大自然の魅力を体験 する充実の旅

パタゴニアの代表するパイネ国立公園とロス・グラシアレス国立公園を訪れ、パイネ山群とフィッツロイ山群でのハイキングを楽しみます。ホテルやロッジに泊まりパタゴニアの大自然を体感します。パタゴニアの大地と氷河を抱き天を突くように鋭く聳える岩峰群の絶景をたっぷりと満喫するハイキングです。旅の最後は世界遺産のペリト・モレノ氷河も訪れます。



▲パタゴニアの大地に聳えるフィッツロイ山群

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東 京 発	午後、東京発・北米経由都市で乗り継ぎ、チリのサン
	北米経由都市 着/発	チャゴへ。
2	サンチャゴ 着	午前、サンチャゴ着。着後、サンチャゴ市内へ。
Z	リノナヤコ 盾	機──【サンチャゴ泊 Ⅱ】
3		→国内線にて、プエルトナタレスまたはプンタアレーナス
	サンチャゴ 発	へ。 一 ト ー レス・デル・パイネ国立公園へ。 ルート沿いの 展
	プエルトナタレスまたは	望台からは、息を呑むような景色を眺めながら、グレイ湖、
	プンタアレーナス 着/発	パークレンジャー本部、ペオエ湖、ノルデンショルド湖など、
	キャンプ・セントラル 着	国立公園の見どころのほとんどをご覧いただけます。
_		朝屋夕【キャンプ・セントラル泊 丁】
4		早朝ゲミラドール・ラス・トーレスへの往復ハイキング。
	キャンプ・セントラル滞在	「パイネの岩塔群」トーレス・デル・パイネの展望地まで
	パイネ国立公園	歩くと、氷河湖越しにトーレス・デル・パイネが聳えます 。 キャンプ・セントラルへ戻ります。
		ママンノ・ピントフルハ戻りより。 朝国例【キャンプ・セントラル泊 [T]
	パノラグニン ニッタ	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
5	パイネグランデ 発 パイネ国立公園	等守用車でベオエ・ホテルバ。 眉後、周辺のハイインク 。
	ペオエ・ホテル 着	*^。 - 朝區の【ペオエ・ホテル泊 [L]】
	(1) 二 (1) // //	□□□□ 【
6	ペオエ・ホテル 発	カンチャ・カレーラへ向かいます。広大な原野を走りラ・
	エル・チャルテン 着	エスペランサ経由エル・チャルテンへ。
	エル , (ル) / 心	朝屋肉【エル・チャルテン泊 [2]
		早朝ゲラグナ・トーレへのハイキングに出発します。マ
		ドレ・エ・ヒハ(息子と娘)と呼ばれるルートを歩きます。
7	エル・チャルテン滞在 フィッツロイ山群	原生林を抜け、フィッツロイ山群の美しい景色を楽しめ
/	ノイツツロ1田群	る、歩きやすいハイキングコースです。
		朝昼夕【エル・チャルテン泊 🗓】
		早朝☆ラグナ・デ・ロス・トレスへのハイキングに出発し
		ます。天候が良ければ、フィッツロイ山群の壮大な景色
0	エル・チャルテン 発 フィッツロイ山群	を眺めながら原生林と山間の川を横切り、周囲の氷河
8	エル・カラファテ 着	や丘陵地帯の壮大な景色を歩きます 。エル・チャルテン
		に戻り舞午後、エル・カラファテへ移動します。
		團壓∅【エル・カラファテ泊 円】
	[•0111 = 1 · 21.5=]	➡世界遺産ロス・グラシアレス国立公園のペリト・モレ
	ペリト・モレノ氷河 氷河湖クルーズ	ノ氷河へ。 ╧氷河湖ボート・クルーズ (所要約50分) で
9	カラファテ発	迫力ある氷河の間近に迫ります。その後、҅→国内線にて
	ブエノスアイレス 着	ブエノスアイレスへ。
		朝昼夕【ブエノスアイレス泊 日】
10	ブエノスアイレスフリータイム	タ刻の出発まで自由行動。夜、ブエノスアイレス発・北
1.5	ブエノスアイレス 発	米経由都市へ。 朝日日【機中泊】
11	北米経由都市 着/発	→北米経由都市で乗り継ぎ、東京へ。
12	東京着	午後、東京着。

※航空会社の都合や現地事情により、日程、日数は一部変更される場合があります。



▲草原の向こうに聳えるパイネ山群



▲迫力あるペリト・モレノ氷河